

Title	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 第26巻 表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学大学院人間科学研究科紀要. 2000, 26
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21405
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

大阪大学大学院

人間科学研究科紀要

第26卷

大阪大学大学院人間科学研究科 2000

大阪大学大学院

人間科学研究科紀要

第 2 6 卷

大阪大学大学院人間科学研究科 2000

目 次

現代学生の形成的自己像

－阪大人間科学部生のレポートから－

..... 平野 正久 (1)

武田常夫の授業論 (1)

－『未来につながる学力』の提案した授業論－

.....井上 光洋・北川 金秀 (31)

相互作用を促す授業スキルに関する研究.....施 嶺・井上 光洋 (45)

成人期における発達課題.....榎本 博明 (65)

博物館の展示法をめぐる研究

－科学・技術館を中心として－.....吉田 健・菅井 勝雄 (85)

社会教育に対する文化行政論からの問題提起について

－梅棹忠夫氏の文化行政論と『月刊社会教育』との比較考察－

.....遠藤 和士・友田 泰正 (107)

子どもたちの規範意識と非行・問題行動.....秦 政春 (123)

人間科学部公式 Web ページの開設と運用

.....原田 章・三浦 麻子・西端 律子

篠原 一光・田中 重人・平井 啓 (157)

歩行中の視線安定を維持する頭部運動と眼球運動.....平崎 鋭矢 (177)

心的表現と時制 —ワイトゲンシュタイン的解明—

.....奥 雅博 (195)

A Formal Theory for Pictorial RepresentationsYasuo NAKAYAMA (211)

言語のような精神

－W. セラーズの類比説に関する一考察－菅野 盾樹 (229)

INDIGENOUS DISASTER MANAGEMENT CULTURE :

A Comparative Study Between the Cyclone Affected People of Bangladesh and Japan

.....Md. Shahed HASSAN (251)

【定年退官教授の履歴および主要業績】

吉田光雄教授..... (265)

人間科学部紀要 執筆者及び題名一覧..... (271)

執筆者紹介..... (287)

編集後記..... (288)

巻 頭 言

このたび、本誌の名称を『人間科学部紀要』から『人間科学研究科紀要』に変更いたすことになりました。

本学部は、人文科学、社会科学、哲学、自然科学を含む学際的な視点と方法によって人間と社会を探究するという理念に基づき教育研究を行っております。昨今における人間科学とその隣接領域の著しい発展と急速に変化する社会の要請に応え、より総合的かつ深化的な教育研究体制に整備しなおすために、平成12年度より大学院に軸足を移した新体制（いわゆる大学院重点化）に移行する予定であります。

来たるべき21世紀に備えたこの新たな出発に対するレディネスづくりのため、一年先取りする形で、本誌の執筆規定を見直し、本巻より上記の新しい名称を使用することにいたしました。

名称改まった本誌が、これまで以上に研究者達の意欲的な交流の場となり、来たるべき21世紀における人間科学の発展に大いに寄与していくことを心から願っております。

読者の皆様方の今後のご理解とご支援を心よりお願い申しあげまして、『人間科学研究科紀要』船出のご挨拶とさせていただきます。

平成12年1月1日

大阪大学大学院人間科学研究科長

中島 義明